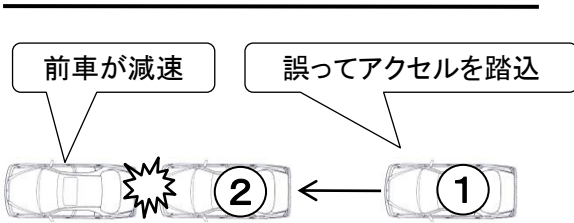


# なぜ起こる？ どう防ぐ？ ブレーキとアクセルの踏み間違い事故！

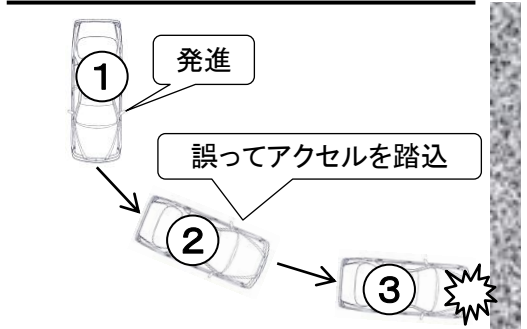
## 踏み間違い事故の典型的なパターン

### パターン① 追突事故



前車が減速したためブレーキを踏もうとしたが、誤ってアクセルを踏み込み、前車に追突

### パターン② 駐車場で発進時



エンジン始動に手間取って焦り、発進後にブレーキを踏もうとしたが、誤ってアクセルを踏み込み、フェンスに衝突

## ペダル踏み間違い事故を防止するために

### ○ 正しい運転姿勢

正しい運転姿勢を取り、ペダルを踏む足の位置を確認しましょう。

### ○ 予期せぬところからの歩行者や車両に注意

周囲の状況を把握し、注意力を高め、不意な状況でも冷静な対応ができるよう心掛けましょう。

### ○ 運転することに集中

普段から気持ちに余裕を持って、運転中はカーナビなどの操作を行わないなど、運転に集中できる環境を作りましょう。

### ○ クリープ現象の活用

ブレーキペダルに足を乗せた状態で、クリープ現象を活用した運転を取り入れましょう。

※ クリープ現象:AT車でシフトレバーをPやN以外にしていると、アクセルペダルを踏まなくても車両が低速で動く現象

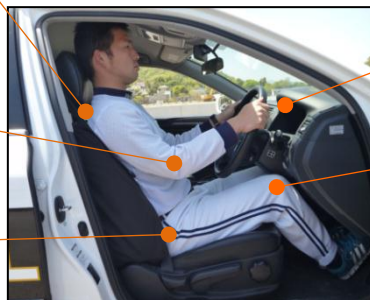
(出典:ITARDA INFORMATION 交通事故分析レポートNo.124)

## 正しい運転姿勢、とれていますか？

シートと肩が離れずハンドルは手のひらで押せる位置にする。

ハンドルを回しても肘が伸びきらない。

シートに深く座る。



9時15分または10時10分の位置を持ち、親指は握り込まず、ハンドルに添える。

左足はフットレストを踏ん張り、右足はブレーキペダルを思い切り踏み込める位置にシートを調整する。